

第30回企画展

戸田の昔ばなし 原画展



— 池原昭治原画の世界 —



2024年

8月1日(日) - 9月1日(日)

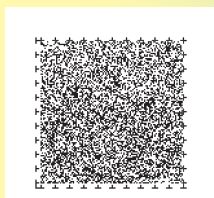
「八まんさまの鐘」 ©池原昭治



会 場 ■ 戸田市立郷土博物館3階特別展示室
開館時間 ■ 10:00~16:30
休 館 日 ■ 8月26日(月)

入場無料

※8月4日(日)AMと8月25日(日)PMに、会場内で「昔ばなしとわらべうたを楽しむ会」(裏面関連事業参照)を開催します。そのため、当日の会場内は通常の観覧環境とは異なる場合があります。ご来場の際はあらかじめご承知おきください。



戸田の昔ばなし原画展

— 池原昭治原画の世界 — 

戸田の地域には、時代を超えて人びとが長い間くらしの中で語り継いできた、多くの昔話や伝説、わらべうたが残されています。

しかし、人びとの生活自体が大きく変化した近年では、そうした地域に伝わる昔話や伝説などに人びとが触れる機会は少なくなってきています。

本企画展では、郷土戸田で語り継がれてきた昔話や伝説などに親しんでいただくとともに、その魅力を次世代の子どもたちにも伝える機会として、童絵作家である池原昭治^{いけはらしょうじ}氏の描いた『戸田の昔ばなし』の原画を中心に展示し、戸田の昔話や伝説などの世界を紹介します。



どうえ
童絵作家
いけはらしょうじ
池原昭治氏 プロフィール

1939年（昭和14年）香川県高松市出身。元東映動画（現東映アニメーション）アニメーター。日本各地の民話を訪ね歩き、『童絵』という独自の画風を確立。テレビ「まんが日本昔ばなし」の演出・作画・美術を担当する。1979年（昭和54年）・1981年（昭和56年）に発行された3冊の絵本『絵本戸田の伝説』、『絵本戸田の昔話』、『絵本戸田のわらべうた』で絵と文を手がけた。現在は、埼玉県狭山市に在住しており、埼玉県西部地区の民話や昔ばなしを収集し、独特のほのぼのとしたタッチで描いている。

展示構成

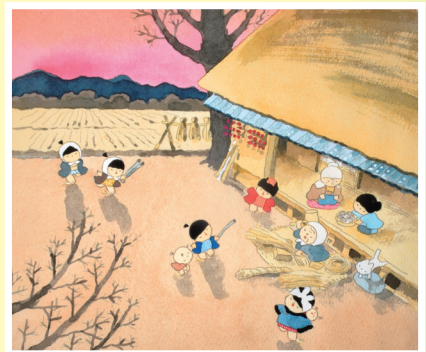
- 第1章 戸田の伝説（八まんさまの鐘、かつぱの金さん など）
- 第2章 戸田の昔ばなし（地藏堂と中山道の話、戸田の狐の話 など）
- 第3章 戸田のわらべうた（船頭うた、なっこうた など）



「狐の嫁入り」



「なっこうた」



「十日夜の話」

関連事業

「戸田の昔ばなしとわらべうたを楽しむ会」

①8月4日（日）11時～12時 ②8月25日（日）14時～15時

対象・定員：どなたでも、各日30人 費用：無料

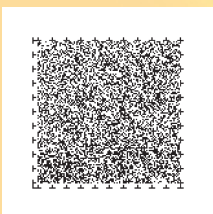
会場：3階特別展示室 申込：開始15分前から先着順

「戸田の昔ばなしのぬり絵であそぼう！」

8月17日（土）14時～16時

対象：どなたでも 費用：無料 会場：3階講座室

※申込不要。ぬり絵がなくなり次第終了



このマークは、視覚に頼れない方などが使う音声コード（Uni-Voiceコード）です。